

慈恩寺中だより

学校教育目標「自主自立をめざす生徒」 キーワード「努力夢現」「挑戦と煌」

まず、やってみる。そして、感動して動く！

校長 高波 國夫

39日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。今夏はパリオリンピックの開催、南海トラフ地震臨時情報、集中豪雨や台風対応など、色々なことがありました。その中で、パリオリンピックでは、数々のドラマが生まれ、我々に感動を与えてくれました。なんと日本のメダルの数は金20個、銀12個、銅13個と合計45個のメダルを獲得し、自国開催を除いた大会としては金メダルの数と合計数は史上最多を記録したそうです。また、このオリンピックでは、セーナ川でパレードを行い、無料で観客が開会式を見ることができたり、CO2排出量の半減を目指したりなど、既成概念に捉われず、世界の変化に向けて新たに挑む勇氣を与えてくれました。

本校においても、学校代表として、●●さん（「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」参加）、●●さん（国際交流事業ニュージーランド派遣参加）、●●さん・●●さん（市英語弁論・暗唱大会出場）が活躍しました。また、部活動でも、●●さん（陸上）、●●さん・●●さん（バドミントン）、●●さん（硬式テニス）、●●さん・●●さん（水泳）が学校総合体育大会の県大会で活躍し、吹奏楽部はコンクールで銅賞、美術部は市中学校美術部展で●●さんが教育長賞、他6名が入賞しました。煌チャレンジスクールでは32名が漢検受験、北部公民館・鹿室南集会所などの夏休みボランティアは20名を越える参加がありました。また、猛暑の中の部活動（本校体育館、冷房施設あり）、本当によく頑張ってくれました。この夏、参加して色々なことを感じ、また新たな目標も見えたのではないかと思います。

私ごとになりますが、今年、地元のお祭りの企画担当になりました。「親睦を一層深める」ことを目標に協議を重ね、イノベーションを行いました。①未来の地域の担い手を育てるために小学生ボランティア募集（15名参加）②老若男女楽しめる自作ゲームコーナー設置（射的・輪投げ）③全員に冷たいビール&ジュース、アイス配付④スーパーボールくじ&自作ガチャガチャコーナー設置⑤福引大会など、しかけをたくさん入れ、大盛況となりました。お祭り本部にも参加し、数十年にわたる本部の方々のご苦労と素晴らしさも感じました。周りの方々から「大変だったでしょう。」などお声をかけていただきましたが、大変なことではなく、疲れも感じませんでした。「自分でやりたいことは苦にならない」ものだと思います。今後は、高齢化により中断している神輿の復活（地元中学生のボランティア募集）に向けて、自ら動いていこうと思います。

2学期は、2年生未来くるワーク体験、新人体育大会、煌祭、駅伝、つぼみの日（来年入学児童が来校）などがあります。駅伝25名のエントリー、生徒会選挙7名立候補、煌祭で指揮者11名・伴奏者11名、今後のボランティアでは、11/9避難所運営訓練（60名募集予定）、12/1青少年育成協議会主催もちつき大会（30名募集予定）、煌チャレンジスクールで第2回漢検実施などを予定しており、今後の活躍が期待できます。2学期も、トライ&エラーを繰り返し生徒のために邁進してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。